

児湯畜連発第161号  
令和6年11月14日

市場へ出荷される皆様へ

児湯郡市畜産農業協同組合連合会  
代表理事会長 壹岐浩史  
〈 公 印 省 略 〉

市場へ出荷する牛及び同居牛の事前確認等について

時下、貴殿におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、11月6日に福岡県の農場で国内初となるランピースキン病が発生し、時間の経過と共に少しずつ広がり、現在においては、福岡県7農場（乳用6農場、乳用・肉用1農場）、熊本県の1農場（乳用）で発生していると農水省より発表されています。

当市場には郡内外より多くの牛の搬入があります。仮に本病の発症牛が当市場で確認される様な事態になれば、出荷者、購買者が受ける悪影響は非常に大きくなると心配をしております。

つきましては、当市場としましても、現段階として出来る限りの防疫等の対策を講じながら、継続した競り市開催に努めて参りますので、出荷者におかれましては、今一度、牛舎内の消毒徹底と同居牛含めて異常無いか確実に確認していただきます様お願い申し上げます。